

令和7年度 第2回ながと未来トークで出た主な意見

日時・場所	人数	主な意見
第2回 6/10(土) 19時～ YYふれあい センター	3	①長門市での生きがい・やりがい ・生まれ育った場所がなくなってほしくないの、それに対して自分に何ができるか探したい。 ・農業で働きだしてそれ自体が生きがいに感じる。米や野菜を作って、そのままなく加工品にしたり、農家民泊なども考えたい ・仕事が一番やりがいを感じるが、「目標」でなく、「目的」を見て生きることを大切にしている。自分の目的が見える場所であったり、教育であったりが長門市であり、それらに気づく「体験」がキーワードだと思う。 ②長門市で健幸に暮らすためには ・アウトドアをやるのが一つ健幸につながると思う。一人でやるだけでなく、他の人と一緒に共有すると自分の思考の拡張にもつながる。 ・自然を生かしたアクティビティで人と繋がるイベントが良い。 ③長門市で暮らす幸福度を上げるために必要なこと ・高齢者の一人暮らしも多いので、いろんな人が出向いて相談に乗ったりするとよい。オンラインなどICTの活用ができれば。 ・子どもだけじゃなくて大人も自分の興味のある事ができること得意なことがやれる場所があると幸福度があがると思うのでそういった場所があるといいのかなと思う ・長門市を誇りに思える状態にしていくことが重要。大人の方が長門市は何もないところだと言うと、子どもたちもそうなんだという考え方になってしまう。大人から長門市ってこんなとこだよとなれば、子どもたちも自分のまちに自信を持って残っていきたいと思えると思う。

		④その他ご意見 ・交流人口・関係人口拡大のために、レンタル農園を用意してはどうか ・ナショナルブランドのお店がない。 ・長門市に移住してきたのは農業がやりたかったことと、地震が少ないと聞いたことから ・住んでいる地域がかなり高齢化していて、自治会組織がどうなるか不安もある ・若い世代は農業をやりたい人は結構いて、Instagramを見て、あこがれの農業のやり方をする人に連絡を取ったりする。 ・移住支援は充実しているのもう少しPRしてほしい ・釣りが人気でアクティビティとして人気があるのでは
--	--	--